

現代政策学部 3年 鳴海美里

留学先: 建陽大学(韓国)

留学期間: 2019年8月~2020年1月

## 韓国留学を終えて

私は、大学に入学してすぐに韓国留学に行きたいと思い、国際教育センターへ行き、どんなことをしたらいいのか話を聞いたりしました。韓国留学に行く前、韓国の歴史や文化・日韓問題・天候について調べていきました。

私は韓国の真ん中にある論山市に滞在していました。ソウルや釜山などは日本語が通じるところが多いですが、論山は日本語が全く通じません。そんな環境で勉強をすることができるのでかなり韓国語が上達したと思います。

私が行くときは、日韓関係がとても悪くなってしまい、換金のレートはよかったです。送金に時間がかかってしまい、韓国へ行った当初は大変でした。しかし、日本人だからといって悪口を言われることなく優しく対応してくれる人が多かったです。

授業については、全て韓国語です。また、日本語が出来る先生もいますがあまり話す機会はありません。授業の最初は、実力テストから始まります。実力によってクラスが分かります。私は韓国語で買い物出来る程度であまりできなかったため、初級から始まりました。

毎日、授業は9時30分から1時20分までの50分授業が4回あります。午後は予習・復習をしていました。とても忙しかったのですが、毎日自分の大好きな韓国語と韓国料理に囲まれて生活を送ることが出来て幸せでした。また、1か月に1度実力テストがあり習ったところがしっかりできているのか確認することが出来ました。



私が留学で学んだことは、自分の意見を大事にすることです。日本人は謙虚なところがいいと言われますが、自分の意見を持ち発言しないといけないのだと思いました。そして、国によって考え方や行動、習慣も全く違うということを理解する力も必要だと思いました。この留学を通じて自分の考え方が大きくかわることが出来たのだとてもいい経験になったと思います。

